

## 食料環境経済学科 履修モデル

コース	民間企業等	公務員・団体等	教員	進学
開講区分	概要	農業法人、食品加工業、小売業、流通業、外食などの分野に従事することを希望する生徒、または、企業の環境対応に携わることを希望する学生を対象。	農業・公務員どちらに農業教育おどりする学生を対象。 NPOにおいて農業振興、地域活性化、環境保全、教育に携わることを希望する学生を対象。	大学院進学を希望する学生を対象。
総合教育科目	人間関係科目	環境倫理 日本史 農と科学の歴史 など	環境倫理 日本史 など	科学と哲学 農と科学の歴史 環境倫理 など
社会関係科目	人間関係科目	法学入門 地理学 など	法学入門 地理学 日本国憲法 など	日本国憲法 法学入門 地理学 など
自然関係科目	語学科目	数学 TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) ビジネス英語 中国語(一) 中国語(二) など	数学 英語リーディング(一) 英語リーディング(二) TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) など	数学 英語リーディング(一) 英語リーディング(二) など TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) など
就職準備科目	専門共通科目	ビジネスマナー など	ビジネスマナー など	キャリアデザイン など
学部専門共通科目	学際領域科目	経営学 簿記・会計論 など	食農教育論 など	経営経営のための数学 など
学科専門科目	学科専門基礎科目	海外農業事情論 など 社会調査とデータ解析 商法 など	公共経済学 政治経済学 行政学 など	食農教育論 など 公共経済学 政治経済学 社会調査とデータ解析 など
学科専門コア科目		食料政策論 食生活史 食品マーケティング論 外食産業論 食品産業ヒアリング 環境会計論 農業貿易論 食料経済学 環境经济学 食料環境经济学特別講義 グローバル経済論 リサイクル経済論	農業経営学 農業法 農業団体と協同組合 環境政策論 環境・地域社会学 環境・経済評価 地域計画論 農村政策論 農業貿易論 食料経済学 環境技術とアセスメント 食品安全リスク論 食品安全ヒヤウメント 環境技術ヒヤウメント 食品関連技術 食料資源経済論 食料資源経済論 農業政策論 農業貿易論 農業貿易論 国際取引法と貿易実務 食料環境经济学特別講義 国際取引法と貿易実務	食料政策論 食料流通論 環境政策論 環境・地域社会学 環境・経済評価 地域計画論 農村社会学 農業政策論 農業貿易論 農業貿易論 農業貿易論 比較経済論 など

注1)上記の履修モデルには、総合教育科目における導入科目、課題別科目、スポーツ関係科目、演習科目、リメイアル教育科目は含まれていません。

注2)上記の履修モデルには、コース選択が考慮されていません。選択したコース必修は別途履修する必要があります。

注3)卒業要件単位数を満たすには、上記の履修モデル以外にも必修・選択必修・選択科目を履修する必要があります。

注4)教員については、所定の教職科目を履修する必要があります。